

博報堂生活総合研究所 「世の中」と「身の回り」の経済状況についての意識調査

## 経済気分 2012

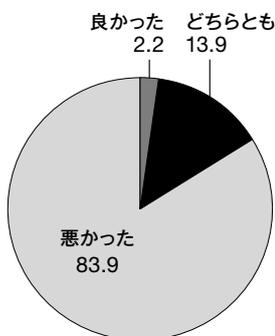
～震災の影響で今年の景気、生活はともに厳しい評価 来年も楽観できず～

博報堂生活総合研究所は、今年と来年の「世の中の景気」と「あなた自身の生活（月々の収入、ボーナス、こづかいなど）」の経済状況についての生活者意識調査（2011年11月1～3日）を全国で実施し、「経済気分2012」としてまとめました。

### 全体評価

#### 今年

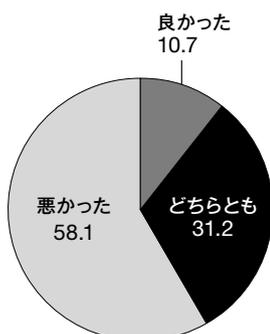
##### 世の中の景気



##### 今年の景気 「悪かった」が8割超

震災や原発事故、欧州危機やアメリカ経済の停滞、円高や株安などで経済状況は悪化、景気に対する明るい材料は少なく、8割を超える人が景気の悪さを実感しています。

##### 自分自身の生活

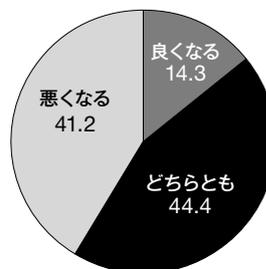


##### 日々の暮らしの中で 閉塞感や不安感

「世の中の景気」ほど厳しい評価ではなかったものの、震災の影響や、景気の悪化による収入減などで日々の暮らしの中で閉塞感や不安感を感じている人も多いようです。一方で、震災をきっかけとして生活を見直した、無駄を排したシンプルライフを目指す、といった前向きな声も聞かれます。

#### 来年

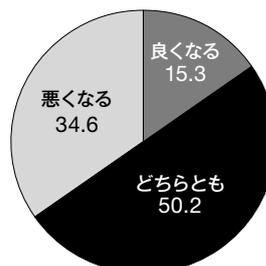
##### 世の中の景気



##### 良くなって欲しいと願うが、不安は解消せず

「良くなる」と答えた背景には、震災からの回復、復旧・復興需要の具体化、良くなって欲しいという願望などがあります。しかし、「どちらともいえない」「悪くなる」は合わせて85.6%で、依然として多い状況。欧州やアメリカ経済の不透明さ、円高や株安、原発問題、さらに年金問題や増税、TPPに関する政府の今後の対応など、景気に関する不安感は来年も解消しないのでは、との声があがっています。

##### 自分自身の生活



##### 「どちらともいえない」が5割

気分一新、前向きに、といった声も出てきていますが、「どちらともいえない」が5割を占めました。その中には、守りに入る、といった消極的な声と、身の丈にあった暮らしを受け入れたり、現状維持の生活でも良い方だと思うといった肯定的な声も含まれています。

※数値は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならないものがあります。

# エリア別評価

### 今年

世の中の景気： **全国的に「悪かった」**

各地域において8割以上の人々が「悪かった」との評価でした。最も評価が低かったのは東北で、「良かった」は1.2%、「悪かった」が86.9%とともに最低の評価でした。震災の被災地域でもあり、産業や就労など地域経済への震災の影響の大きさや、原発事故と風評被害などが、景気評価が最低となった原因になっています。

自分自身の生活： **先の見えない不安感**

各地域とも「悪かった」という人がいずれも過半数を超え、個人の生活にとっても厳しい1年だったようです。東北が最低の評価で「良かった」が7.1%、「悪かった」が65.0%となっています。震災や原発事故で生活のリズムが狂った、生活再建が大変、という人も多いようです。また、仕事や収入が不安定になり、先の見えない状況が不安という声も聞かれます。

# 性年代別評価

### 今年

世の中の景気： **年代上がるにつれ悪化する景気実感**

男性で「良かった」が2.7%、「悪かった」が85.0%、女性で「良かった」が1.9%、「悪かった」が82.8%となり、男女ともに厳しい評価となりました。男女年代別でみると、男女ともに20代を除き「悪かった」が8割を超えました。年代が上がるにつれ評価は低くなり、50代では男性の88.7%、女性の89.2%が「悪かった」と答えています。20代では世の中の景気の悪さを感じているものの、生活の中での実感はあまりない、との声もあり、全体と比べて「悪かった」の比率がやや下がったようです。

自分自身の生活： **男性よりやや高い女性の評価**

「今年の自分自身の生活」では、男性で「良かった」が9.4%、「悪かった」が61.7%、女性で「良かった」が12.0%、「悪かった」が54.5%となりました。個人の生活では女性の評価がやや高くなっています。震災や景気の影響で仕事や収入が減って生活が厳しいという人も多くなっていますが、女性を中心に、普通に暮らせることに感謝、我慢と自粛の中でも自分らしい生活を実現したい、といった声も聞かれます。

### 来年

世の中の景気： **各地域とも厳しい見通し、東北は復興に期待も**

各地域とも「良くなる」は1割台で、まだまだ厳しい評価です。「今年の景気」では最低評価だった東北は、「良くなる」が10地域中3番目に多くなり、震災復興による地域経済の回復に期待が寄せられているようですが、その反面、震災や原発問題の影響は解消せず来年も地域の景気は厳しい、との声も聞かれます。

自分自身の生活： **東北では少しでもよくなりたいと願う声**

各地域とも、「どちらともいえない」が多く、自分の生活は今年と同じような状況が続くと見ている人が多いようです。「今年の生活」が最低評価だった東北は、苦しい状況は変わりませんが、震災から立ち直り今年より少しでもよくなりたい、頑張っただけで進んでいこう、という前向きな声も目立ちます。

### 来年

世の中の景気： **男性年配層で根強い不景気感**

「来年の世の中の景気」については、男性で「良くなる」が14.5%、「悪くなる」が45.7%、「どちらともいえない」が39.8%、女性で「良くなる」が14.1%、「悪くなる」が36.6%、「どちらともいえない」が49.2%となっています。男女年代別では、年代が上がるにつれ「良くなる」が減り、「悪くなる」が増える傾向にあります。男性の40代、50代は5割前後の人が「悪くなる」と答え、景気に対する厳しい見方が根強いようです。

自分自身の生活： **20代が目立つ前向き姿勢**

「来年の自分自身の生活」では、男性で「良くなる」が15.9%、「悪くなる」が37.2%、「どちらともいえない」が46.9%、女性で「良くなる」が14.5%、「悪くなる」が31.9%、「どちらともいえない」が53.6%となりました。男女年代別でみると、景気の見通しと同じく年代が上がるにつれ厳しい評価になっていますが、20代については男女ともに「良くなる」が「悪くなる」を若干上回りました。20代の声を拾ってみると、来年は社会人になるので収入が増える、というこの年代ならではの理由と、景気は厳しそうだが頑張る、ポジティブに暮らす、といった前向きな姿勢も目立ちます。

# 参考資料1 ～「世の中の景気」と「自身の生活」に関する評価 地域別・性年代別一覧表～

## 今年



世の中の景気およびあなた自身の生活（月々の収入、ボーナス、こづかいなど）について、今年（2011年）はどうだったと思いますか。あなたのお気持ちに近いものをお答えください。

選択肢：

- 大変良かったと思う
- やや良かったと思う
- どちらともいえない
- やや悪かったと思う
- 大変悪かったと思う

※ P2「エリア別・性年代別評価まとめ」に関する項目に網掛けや▼マークなどを使用。  
※数値は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならないものがあります。

### 世の中の景気

	良かった計	悪かった計	どちらともいえない
全体	2.2	83.9	13.9
北海道	4.5	84.0	11.5
東北	1.1	86.9	12.0
関東	2.3	83.4	14.2
甲信越	2.9	83.2	13.9
北陸	1.5	86.1	12.4
東海	1.4	82.9	15.7
近畿	2.4	84.6	13.0
中国	2.7	82.8	14.5
四国	2.3	82.0	15.7
九州・沖縄	2.3	84.0	13.7

### 自分自身の生活

単位(%)

	良かった計	悪かった計	どちらともいえない
全体	10.7	58.1	31.2
北海道	11.1	57.2	31.7
東北	7.1	65.0	27.9
関東	11.3	56.7	32.0
甲信越	9.8	61.9	28.3
北陸	8.8	62.0	29.2
東海	11.7	56.7	31.5
近畿	10.5	57.0	32.5
中国	8.6	61.1	30.3
四国	10.7	57.3	32.0
九州・沖縄	11.9	58.2	29.9

男性	計	2.7	85.0	12.4
	20代	4.5	77.8	17.7
30代	2.9	85.5	11.6	
40代	1.6	86.5	11.8	
50代	1.8	88.7	9.5	
女性	計	1.9	82.8	15.3
	20代	2.6	75.0	22.5
	30代	2.0	81.1	17.0
	40代	2.0	84.6	13.4
	50代	1.2	89.2	9.6

男性	計	9.4	61.7	28.9
	20代	14.7	53.2	32.1
30代	10.3	57.2	32.5	
40代	7.2	68.0	24.8	
50代	6.1	67.8	26.2	
女性	計	12.0	54.5	33.5
	20代	15.7	49.9	34.3
	30代	13.4	51.2	35.4
	40代	9.4	58.9	31.7
	50代	10.3	57.1	32.6

## 来年



世の中の景気およびあなた自身の生活（月々の収入、ボーナス、こづかいなど）について、今年と比べて来年（2012年）はどうなると思いますか。あなたのお気持ちに近いものをお答えください。

選択肢：

- 大変良くなると思う
- やや良くなると思う
- どちらともいえない
- やや悪くなると思う
- 大変悪くなると思う

※ P2「エリア別・性年代別評価まとめ」に関する項目に網掛けや▼マークなどを使用。  
※数値は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならないものがあります。

### 世の中の景気

	良くなる計	悪くなる計	どちらともいえない
全体	14.3	41.2	44.4
北海道	12.6	43.5	43.9
東北	14.7	44.5	40.8
関東	15.9	38.8	45.3
甲信越	13.5	43.9	42.6
北陸	12.4	38.0	49.6
東海	15.3	38.3	46.4
近畿	12.3	43.5	44.2
中国	12.5	44.8	42.7
四国	10.1	43.3	46.6
九州・沖縄	14.9	42.6	42.5

### 自分自身の生活

単位(%)

	良くなる計	悪くなる計	どちらともいえない
全体	15.3	34.6	50.2
北海道	15.6	31.3	53.1
東北	13.4	37.3	49.3
関東	17.2	32.1	50.7
甲信越	17.2	39.4	43.4
北陸	9.5	37.9	52.6
東海	13.4	34.9	51.6
近畿	15.0	35.5	49.5
中国	12.2	36.5	51.3
四国	9.6	42.1	48.3
九州・沖縄	15.9	34.3	49.8

男性	計	14.5	45.7	39.8
	20代	19.8	38.2	42.0
	30代	15.3	44.0	40.6
	40代	11.8	49.4	38.8
	50代	11.9	50.3	37.8
女性	計	14.1	36.6	49.2
	20代	18.3	29.3	52.3
	30代	16.0	34.0	50.1
	40代	12.6	39.9	47.5
	50代	10.3	42.2	47.5

男性	計	15.9	37.2	46.9
	20代	25.7	24.6	49.7
	30代	16.2	33.8	49.9
	40代	13.1	42.6	44.3
	50代	10.1	46.2	43.9
女性	計	14.5	31.9	53.6
	20代	25.1	23.5	51.5
	30代	15.9	26.9	57.3
	40代	11.0	36.4	52.7
	50代	8.1	39.7	52.2

## 参考資料 2 [生活者の声 ① ~今年(2011年)の経済状況の評価~]

### 今年

**Q** 今年(2011年)一年を振り返り、「世の中の景気」や「あなた自身の生活」について、どのような感想をお持ちになりますか？

<b>全体の声</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 景気に明るいニュースがない。円高が進み、ギリシャは破綻しそうでリーマンショックを上回る世界危機が起きそうで怖い (悪い・男性 38 歳・大分県)</li> <li>○ 世の中の景気は、東日本大震災、原発事故、ギリシャ発の経済危機もあって非常に悪かった (悪い・男性 46 歳・埼玉県)</li> <li>○ 世の中の景気は不安定で、円高や国内の災害など景気が良くなっていく要因がない。先々不安だ。震災、原発のニュースを見るたびに心が痛んだ 1 年 (悪い・女性 44 歳・岡山県)</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災の影響でだんなのボーナス 3 割カット、ショックだったがしょうがない (悪い・女性 26 歳・三重県)</li> <li>● 不景気で仕事の売上げが落ち込んで給料もあがらない。日々節約の生活 (悪い・男性 51 歳・大阪府)</li> <li>● 震災を機に生活全体を見直す気持ちが高まった (どちらとも・女性 56 歳・神奈川県)</li> <li>● 震災以降いろいろな意味で価値観が変化し、節約することが当たり前になった (悪い・男性 53 歳・京都府)</li> </ul>
<b>エリア別</b> ~特徴的な声~	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地震や津波、原発や風評など我が故郷の状況はまだまだ油断ができなくて大変 (悪い・男性 47 歳・福島県)</li> <li>○ 震災の影響がいまだに不景気につながっていると感じる。今後も続くだろうと思うし、先々不安でいっぱい(悪い・女性 52 歳・秋田県)</li> <li>○ 震災の影響で採用人数を見直す会社もあり、就職活動は難航 (悪い・女性 21 歳・宮城県)</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災後 8 ヶ月になろうとしているが、生活圏内で建物や道路が直されず震災後のままの所も多く、気が休まらない (悪い・女性 40 歳・宮城県)</li> <li>● 震災や原発事故、いろいろなことの先が見えなくて毎日不安で最悪な年 (悪い・男性 54 歳・福島県)</li> </ul>
<b>性年代別</b> ~特徴的な声~	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世の中の景気と自分の生活はあまり連動していなかったように感じ、景気が悪くなくてもあまり変化を感じなかった (どちらとも・男性 20 歳・東京都)</li> <li>○ 景気が悪いと言われているが、学生なので個人的には特に感じなかった (悪い・女性 22 歳・愛知県)</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ごく当たり前の生活が送れることのありがたみを痛感 (どちらとも・女性 42 歳・神奈川県)</li> <li>● 東北の人を思い、生活を見直しエコな暮らしの徹底と家族がそろっている幸せを感じている (どちらとも・女性 58 歳・岡山県)</li> </ul>

[凡例] ○:「今年の世の中の景気」に関する声  
●:「今年の自分自身の生活」に関する声

## 参考資料 2 [生活者の声 ②] ~ 2012 年への展望 ~

### 来年



今年と比べて来年（2012年）の「世の中の景気」や「あなた自身の生活」は、どのようになると考えられますか。来年の展望とそう思われた背景や理由について教えてください。

#### 全体の声

- 震災復興に日本が一丸となって頑張っているから。これから復興し景気も良くなると感じる (良い・女性 21 歳・長崎県)
- まだ震災の爪あとが残る日本でこれ以上悪いこと起こらないと思いたい。しかし、放射能の問題や不況、円高のことを考えると楽観視はできない (どちらとも・女性 24 歳・東京都)
- 円高はまだ進みそうだし、TPP 問題や増税など問題はいっぱい (悪い・男性 41 歳・千葉県)
- 震災から 1 年の節目、春以降気分を切り替えて前向きになればいい (どちらとも・男性 22 歳・長野県)
- 身の丈にあった暮らしをすれば楽しくやっつけられる (どちらとも・女性 51 歳・山口県)
- 世の中の景気も、自分の生活も現状維持できればいい方ではないか (どちらとも・女性 26 歳・群馬県)

#### エリア別 ~特徴的な声~

- 今年は震災という最悪な出来事があったが、来年は復興あるのみ。今年より良い年になると思う (良い・男性 47 歳・宮城県)
- 津波被害、原発問題など一朝一夕で解決するものではないので、来年もそうした課題にむけての難局は続くと思う (どちらとも・女性 21 歳・宮城県)
- 良い材料はあまりないが、今年より前を向いて良いほうへ進んで行きたい (良い・男性 30 歳・福島県)
- 自分の生活は自身でいくらでも変えられると思うので頑張って良くしていこう (良い・女性 29 歳・宮城県)

#### 性年代別 ~特徴的な声~

- 円高などの影響で企業もダメージが大きく景気はさらに悪くなると思う (悪い・男性 49 歳・高知県)
- 景気が回復する予感材料はなく、政府の対応にも期待がもてない (悪い・男性 55 歳・東京都)
- 結局景気は変わらないと思うが、自分は就職が決まったので良くなっていくと思う (良い・女性 22 歳・愛知県)
- 景気は相変わらずだと思うが、自分は今より充実した生活が送れるよう頑張ろう (良い・男性 24 歳・茨城県)

[凡例] ○：「来年の世の中の景気」に関する声  
●：「来年の自分自身の生活」に関する声

### 調査概要

- 調査地域 全国 47 都道府県
- 調査手法 インターネット調査
- 調査対象 20 歳から 59 歳までの男女 6,000 サンプル (有効回収数)  
人口構成比を反映するよう、エリア別に性年齢 10 歳刻みで割付

合計	男性	20代	30代	40代	50代	女性	20代	30代	40代	50代
6,000	3,031	654	839	779	759	2,969	623	819	767	760
合計	北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
6,000	262	434	2,052	244	137	707	976	337	178	673

- 調査時期 2011 年 11 月 1 日 (火) ~ 3 日 (木)
- 企画・分析 博報堂生活総合研究所
- 実施・集計 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

本件に関する  
お問合せ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所 小原・吉川 TEL:03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室 山野・藤井 TEL:03-6441-6161